



《 目 次 》

●トピックス

株式会社新国農園が第62回福島県農業賞を受賞しました
株式会社館岩工務所が福島県優良建設工事で表彰されます
令和3年度「統一標語」表彰式が開催されました
田島高校生がアスパラガス栽培や集荷場を見学しました
あいづ「まるごと」ネットSNSキャンペーンを開催中です
第2回「会津田島アスパラを食べよう！」キャンペーンを開催しました
農業・農村の多面的機能維持を支援します

●農林事務所からのお知らせ

秋の農作業安全推進運動を実施中です

●コラム

キラリと光る南会津の6次化商品～只見のたまゆき～
職員のつぶやき～南会津のうりん雑感～

令和3年10月7日発行 福島県南会津農林事務所

トピックス

株式会社新国農園が第62回福島県農業賞を受賞しました

農業十傑として知られ、62回を数える福島県農業賞の表彰式が9月3日(金)に福島市の杉妻会館で開催され、南会津地域からは只見町の株式会社新国農園が受賞されました。

新国農園は、平成30年に新國真也社長が持続的に農業経営を行っていく体制づくりとして法人設立したもので、南郷トマトと水稻を主体とした複合経営を行っています。今回の受賞では経営実績はもとより、9月後半から10月にかけてトマトを安定的に出荷できる優れた栽培管理技術や地域の後継者を育成するための職場実習や農業体験学習の積極的な受け入れ、米粉加工の導入による通年雇用の実現などが高く評価されました。

今後は、トマト、水稻ともに規模拡大が予定されています。特に、水稻については地元の只見地区の中心経営体として集積が図られる計画で、地域農業の担い手としてますます活躍が期待されます。(農業振興普及部)



新國真也社長(左)、新國美紀取締役(右)

株式会社館岩工務所が福島県優良建設工事で表彰されます

福島県では県が発注した工事のうち、出来映えや現場の体制、創意工夫などで他の工事と比べ極めて優秀な工事を優良建設工事として表彰しています。

農林水産土木工事に関しては、6部門7件(7社)が表彰され、南会津地域からは株式会社館岩工務所が治山部門で受賞されます。同社は、細窪地区(南会津町塩ノ原字細窪地内)の復旧治山工事の施工にあたり、曲がりくねった地形の現場条件のなかで、曲線部の型枠部材の細かい割付によりスムーズな線形で仕上げ、出来映えや品質に優れた施工であったことが評価されました。

また、地元住民が災害対策用土のう資材として活用できるよう、工事残土の一部を隣接地に設置するなど社会貢献活動も高く評価され受賞に至りました。表彰式は今後行われます。

誠におめでとうございます!! (森林林業部)



館岩工務所による復旧治山工事(細窪地区)

令和3年度「統一標語」表彰式が開催されました

9月6日(月)、福島県南会津合同庁舎において、福島県南会津公共工事安全推進協議会(会長:大友勇雄南会津農林事務所長)の令和3年度「統一標語」表彰式が開催されました。

南会津地域における県発注工事の労働災害の未然防止対策として、協議会会員に対し「働く人の安全と健康の確保をめざし、労働災害のない安全で快適な職場づくり」を簡潔に表現した統一標語を募集し、寄せられた中から最優秀賞、優秀賞、佳作の3点が選出されました。

最優秀賞作品は、令和3年度の統一標語として、各現場に掲示し、安全で魅力ある職場づくり、業界づくりにつなげる取組に活用されます。(総務部)



前列:左から渡邊長さん、渡部薫さん、飯村さん

【最優秀賞】久米工業株式会社 渡部 薫 さん

「安全と健康 二刀流でゼロ災達成」

【優秀賞】福島県南会津農林事務所 渡邊 長 さん

「3密と3K見直し みんなで築こう ゼロ感染とゼロ災害！」

【佳作】福島県南会津農林事務所 飯村 勝治 さん

「手を抜くな やればできる 事故の防止！」

田島高校生がアスパラガス栽培や集荷場を見学しました

当事務所では、高校生に地元の農業者等との交流を通じて地域農業への理解を深めてもらうため、毎年「フレッシュ農業講座」と題して地域の農業経営体への視察を企画しています。

9月10日(金)、県立田島高校普通科環境科学コース2年生の生徒14名が南会津町長野地区の農業法人「有限会社大和屋」を訪れ、アスパラガスの栽培ほ場を視察しました。役員の渡部久仁さんの説明を聞きながら、栽培中のアスパラガスとロボット防除機の実演を見学し、スマート農業を身近に感じていました。さらに、JA会津よつばみなみ東部営農経済センターの集荷場を訪れ、同センター営農課の平野課長よりアスパラガスの集荷と流通販売などについて学びました。

生徒は熱心に説明を聞き、アスパラガス栽培の難しさについて質問するなど、農業経営への関心を深めていました。

(農業振興普及部)



アスパラガス生産者の話を聞く生徒

あいづ“まるごと”ネットSNSキャンペーンを開催中です

会津・南会津地域の地域産業6次化ネットワーク「あいづ“まるごと”ネット」では、公式SNSにおいて、抽選で毎月5名様(計30名様)に会津・南会津の6次化商品2,000円相当が当たるキャンペーンを実施しています。この機会にあいづ“まるごと”ネットSNSをフォローして、おすすめ6次化商品をゲットしてください!

【第1弾】Twitter フォロー&RTキャンペーンは終了しました。

【第2弾】Instagram 「#あいづまるごと」キャンペーン(期間10/1~12/31)

- ・ 応募方法: アカウントをフォローして、ハッシュタグ「#あいづまるごと」をつけ会津・南会津の農林水産物や6次化商品の写真を投稿
- ・ アカウントはInstagramより「aizumarugotonet」で検索してください(企画部)

抽選で! 会津・南会津の毎月5名様に6次化商品詰め合せプレゼント(2,000円相当)

あいづ“まるごと”ネット SNSキャンペーン

第1弾 Twitter フォロー&RT キャンペーン 終了

第2弾 Instagram #あいづまるごと キャンペーン

応募期間 令和3年7月1日~10月31日

応募期間 令和3年10月1日~12月31日

あいづ“まるごと”ネット Instagram

1. フォロー

2. ハッシュタグ「#あいづまるごと」をつける

3. 会津・南会津の農林水産物や6次化商品の写真を投稿

※写真は商品名や産地を明記し、会津・南会津のものであることを確認してください

あいづ“まるごと”ネットは、会津・南会津地域の地域産業6次化推進を目的に2010年から活動しています

【事務局】あいづ“まるごと”ネット 事務局 〒970-0001 会津若狭市南会津町大字

会津若狭市 農林水産部 企画課

キャンペーンチラシ

第2回「会津田島アスパラを食べよう！」キャンペーンを開催しました

8月7日(土)から8月31日(火)まで南会津町田島地区の飲食店と連携した第2回「会津田島アスパラを食べよう！」キャンペーンをJA会津よつばみなみ東部営農経済センターと共催で実施しました。

会津田島アスパラは、昼夜の寒暖差がもたらす甘さ、柔らかな食感が特徴で、平成29年7月には地域団体商標を取得するなど、福島県を代表するブランド野菜です。期間中、協力店6店舗で会津田島アスパラを使用した料理が提供され、多くの人々がアスパラ料理を楽しみました。また、南会津の6次化商品など特産品がもらえるシールスタンプラリーや抽選会を行い、キャンペーンを盛り上げました。多数のご参加ありがとうございました。(企画部)



キャンペーン抽選会の様子
近藤営農経済センター長(左)
大友農林事務所長(中央)

農業・農村の多面的機能維持を支援します

多面的機能支払交付金は、農村地域の過疎や高齢化問題に対して、国からの交付金を活用し集落維持に必要な農地と農業施設等の補修・保全を行い、総合的な環境整備の推進を図る事業です。

事業では、概ね一集落ごとを1つの組織とし、農地の保全及び農業施設の維持管理と付加価値の向上を図ります。また、作業には農業者以外も含めた地域住民が一体となって参加することで、集落の担い手や後継者に対する負担軽減のための下支えや後押しの効果も見込まれています。将来的には地域の共同活動が安定して継続され、加えて伝統行事などの文化活動の維持や復興にも期待が寄せられています。

南会津地域では令和3年度現在、3町で合計51の組織が活動をしており、基本的取組みのほかにも、その地域ごとに特徴や工夫を凝らした事例も数多く見受けられます。

こうした効果をさらに充実させるため、当事務所ではこれまで活動組織をはじめ、町や関係団体を対象とした研修会を開催してきましたが、今年度はコロナ禍のため、やむを得ず各活動組織に資料と質問意見書を送付し情報と意思の疎通を図りました。

今後、各組織から寄せられた意見・質問に対して詳細で丁寧な回答を行うとともに、活動のさらなる充実を図り、引き続き地域組織の皆さんとともに農業農村の整備と環境保全を目指します。

(農村整備部)



活動組織の一つ『なかあらい大地を育む会』が遊休農地の景観形成事業として取り組んでいるザル菊栽培(中荒井駅前)

農林事務所からのお知らせ

秋の農作業安全推進運動を実施中です

県内では、1月1日から8月18日までに14件の農作業事故が発生しています。

秋の実りの時期を迎え、収穫・管理作業で忙しい日が続いていますが、健康管理に注意しながら、余裕を持った計画を立て、農作業事故を起こさないよう十分注意しましょう。特に機械操縦の際はシートベルトやヘルメットを装着し、家族や周囲の方々と声を掛け合って今年も農作業安全を心掛けましょう。

(農業振興普及部)



農作業安全確認ステッカー

キラリと光る南会津の6次化商品～只見のたまゆき～

只見町の合同会社メーデルリーフでは、只見町産発芽玄米を製造・販売するほか、6次化商品の開発も行っています。今回ご紹介する「只見のたまゆき」は只見町産発芽玄米の米粉を使用したアーモンドボールで、最大の特徴はその食感です。口の中で真っ白なボールがホロッと崩れ、さらさら、サクサクとした軽い口当たりが印象的。そして表面の粉砂糖がさっと溶け出し、米粉生地とアーモンドの香ばしさと甘さが相まって、まるで只見のパウダースノーのように繊細で口に運ぶ手が止まらなくなるおいしさです。

そんな食感を出すため、湿度は大敵。そのため、毎年10月1日から翌年のゴールデンウィークまでの期間限定販売となっております。購入方法は、メーデルリーフの通販サイトまたは、只見町内の只見町観光まちづくり協会、げんき村、ヤマザキショップ只見松屋店、その他JR只見線会津川口駅内売店などで販売しています。

○合同会社メーデルリーフ (<https://medelleaf.localinfo.jp>)

(企画部)



只見のたまゆき

職員のつぶやき～南会津のうりん雑感～

農業振興普及部の矢吹と申します。南会津町勤務は14年ぶりになります。前は道城地区に住んでおり、田島地区住まいは初めてです。

南会津転勤が決まり、考えたのは「南会津の美味しいものを楽しもう」。

まずはアスパラガス。会津田島アスパラは他産地と比べて甘さが強いと思います。前からのファンです。福島市のスーパーで見かけたら購入していたので、こちらの直売所やスーパーで当たり前に買える環境が嬉しいです。春先はアスパラガスをかなり食べました。

次にわらび。直売所の開いている時間帯になかなか行くことができず、買えたのは1回だけでした。初めて見る白い粉が吹いてる紫系わらびでした。サバ水煮との煮物にしました。

そして伏せ込みまいたけ。9月下旬に直売所に寄ったら販売されていました。天ぷらや炊き込みご飯にして食べました。やっぱり香りがいいですね。家族にも好評でした。これからは、原木なめこ、だいこんやさといもなどの秋野菜が出てきます。南会津の野菜・きのこを食べて、健康的に過ごしたいと思います。(農業振興普及部 矢吹勝利)



香り絶品！まいたけ

南会津農林事務所では公式Instagramのフォロワーを募集しています！

○8月～9月までの主な投稿

「ドローンで撮影！下郷町の田園風景」「南郷トマト『秋味』の出荷が本格化」

この他にも農林産物の話題やイベント情報を発信しています。

右のQRコードを読み取りぜひフォローして下さい。



MINAMIAIZU_NOURIN

お問い合わせはこちら

福島県南会津農林事務所 企画部 地域農林企画課
〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字根小屋甲4277-1
ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36250a>
電話 0241-62-5252 FAX 0241-62-5256



みなさんのご意見・ご感想をお寄せください。